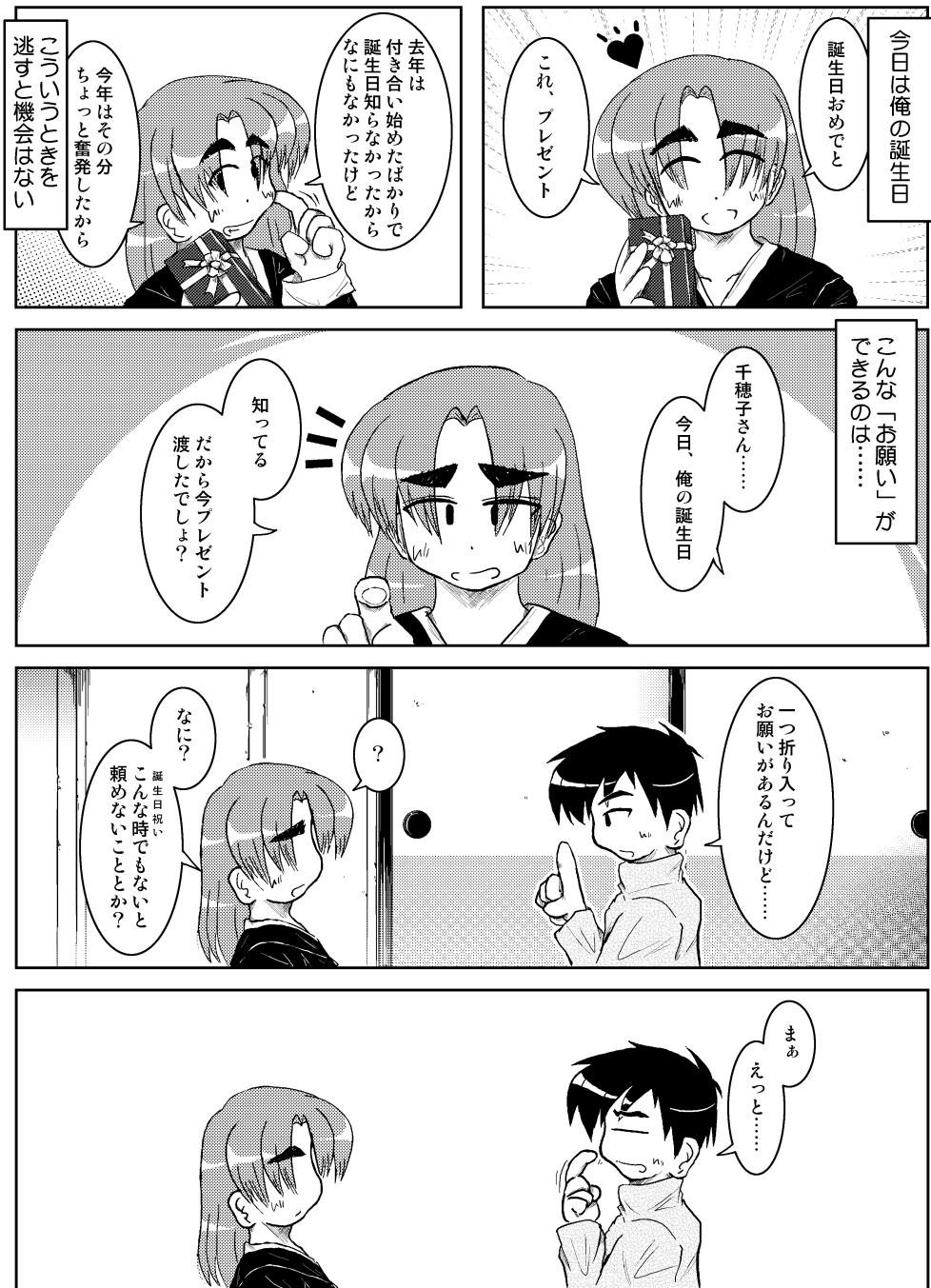
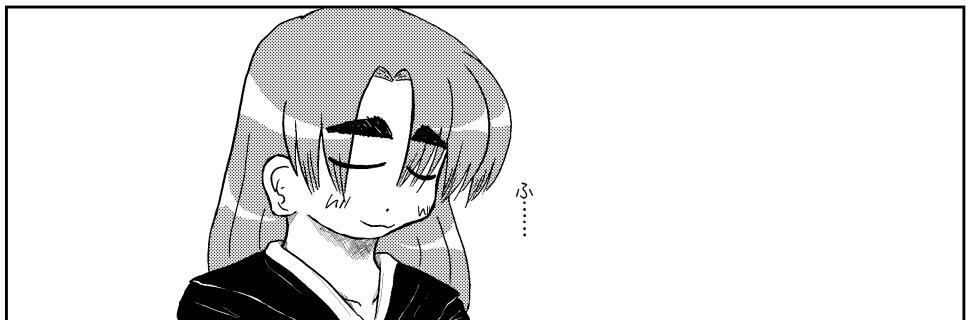
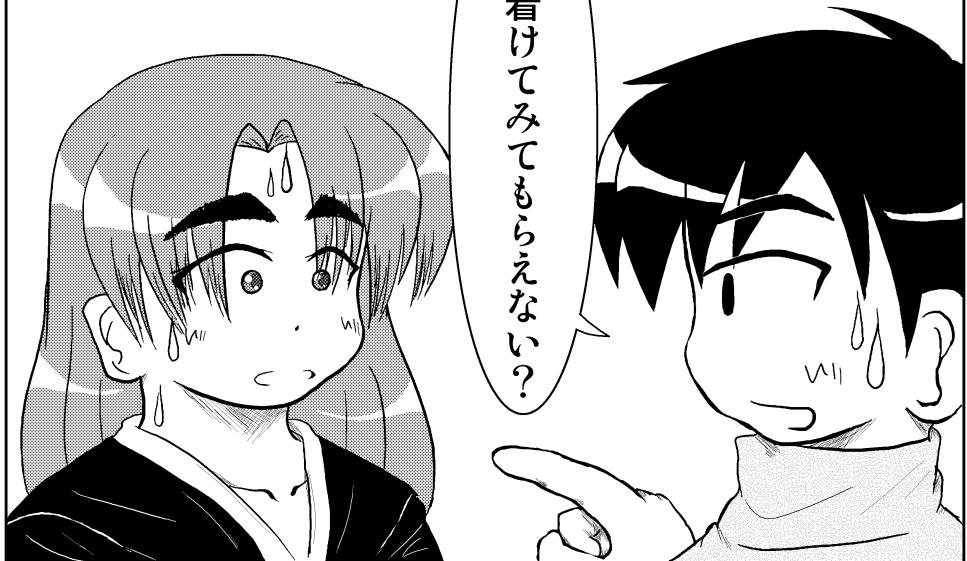


彼女に首輪を着ける



彼女に首輪を着ける

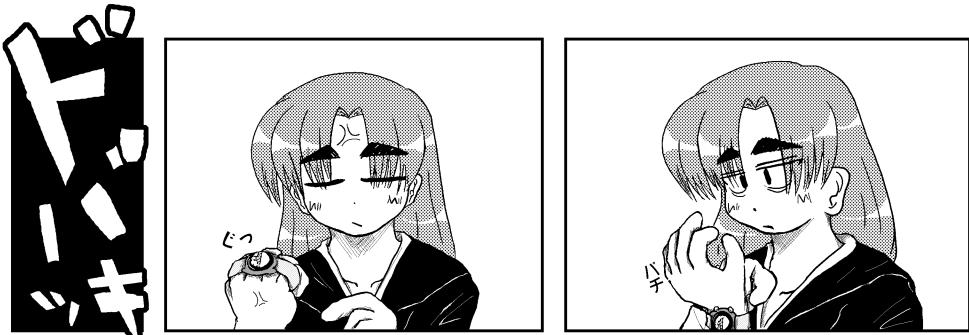


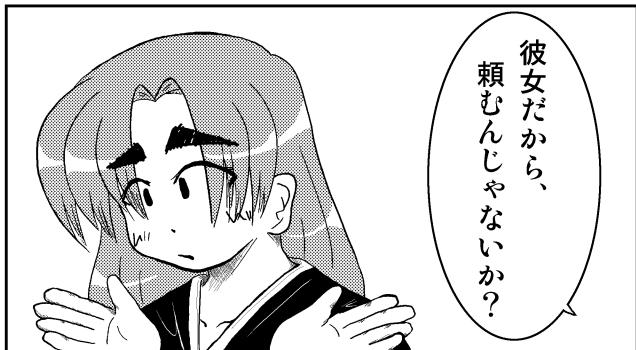
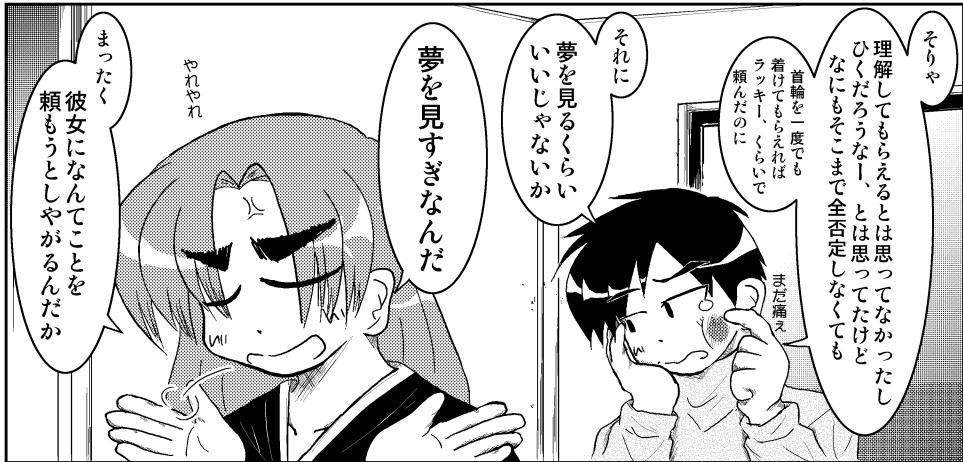




あ——！

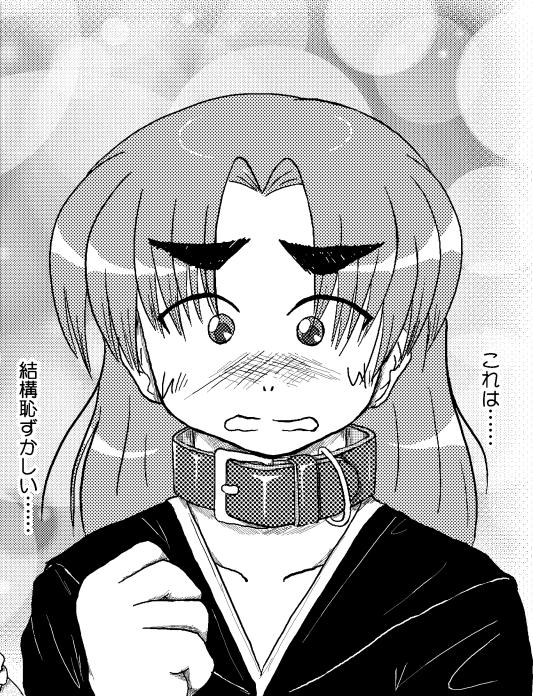






わかった







彼女に首輪を着ける おまけ

葛藤する正直者



考える愚か者



あと（あ）がき

この度は、本書「彼女に首輪を着ける」を手にとっていただき、また最後まで読んでいただきましてまことにありがとうございます。わざかながらでも楽しんでいただければ幸いです。

これまで4コマ漫画しか描いたことがなく、同人誌も4コマ漫画本しか作ってこなかつたわけですが、今回初めて、普通の漫画形式で描いてみました。

短いお話の薄い本ですが。

普段描いている4コマでは「首輪を着けた女の子」があれこれと繰り広げていますが、今回は「女の子に首輪を着ける」ということがテーマになってあります。

このテーマは、同人を始めた頃からずっとあたためていたテーマでして、何年もの間あたためてあたためて……あたためすぎて腐ってしまったような気が(^^;)

長いこと描きたかったテーマだけあって、描いている最中はとても楽しかったです。

ガ。描きあがってみて、落ち着いて読み直してみると、

こんな話、誰がついてきてくれるんだろう？

と自分でも不安になるようなお話になっていました……。

世の中には「女の子が首輪を着けているのを見るだけで幸せになれる」というある意味幸せな、そして、いろいろな意味では残念な（え）人間というのは少なからず……いや、少ないかもしれません、存在します。ええ、存在しますとも。少なくともここに(^^;)。

そういう人がいるということをわかっていただく、あるいはそういう属性に目覚める一助に本書がなってくれれば幸いです。

……「幸い」ではないかもしれないですが。

最後に。

この本を手にとってくださった貴方にありつたけの感謝の思いを。

そして目もとめなかつた連中へは、ありつたけの呪いを。

2008.春
流總思ひました。



結果オーライついで



首筋がきしが
ハンな性癖を彼女に
カミングアウトして
「別れる」
とかって言い出される
可能性って考ええた?

彼女に首輪を着ける

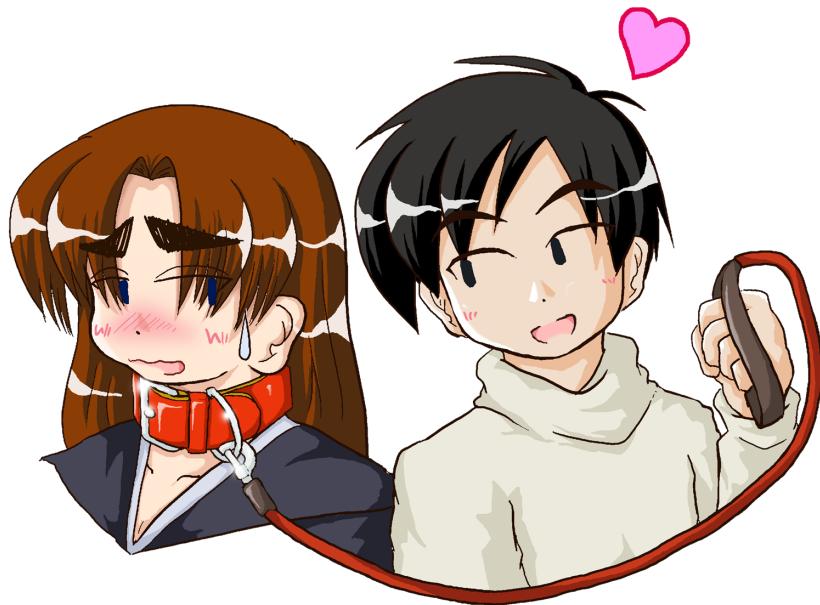
■ 発行日 2008年4月20日 ■
■ 印刷 家庭用レーザープリンタ(^^; ■
■ 発行者 流穂忍 ■

■ 発行 □



■ 連絡先 □

Web サイト <http://tsurime.maid.ne.jp/>
E-Mail tsurime@kubiwa.club.ne.jp



彼女に首輪を着ける

無名君